



Arcserve UDP 7.0 Workstation Edition

クライアントPCのデータ保護 ～効率的なバックアップ環境～

2020年12月

Arcserve Japan



アジェンダ

1. クライアントPCのバックアップをしていますか？
2. 企業に求められるクライアントPCのバックアップ要件
3. その他の機能
4. ライセンスの考え方



1. クライアントPCのバックアップを していますか？



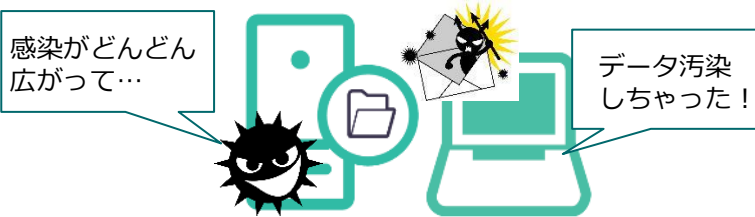


クライアントPC保護の重要性

最新データはクライアントPC上に存在します。
生産性の決め手になるのも、クライアントPC上での業務です。

ウイルス/ランサムウェアに感染しちゃった！

うっかり不審なメールを開封！
大事なデータが汚染…なんとかしなくちゃ。



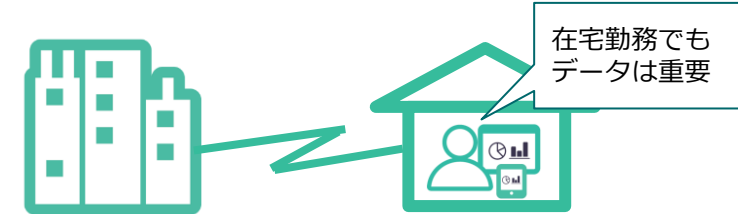
立ち上がらない！ PCが故障！

業務の大切なデータが入っているのに…
すぐ直さないと業務が止まってしまう！！



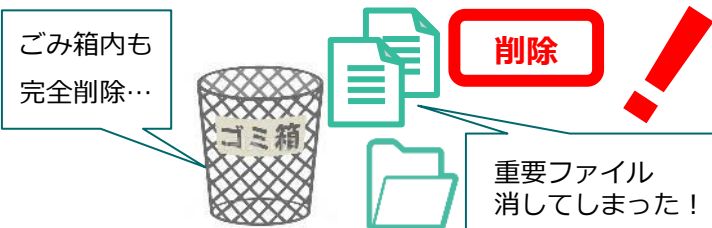
テレワーク中のバックアップはどうする？

テレワーク/在宅勤務が多くなった
バックアップはどうしよう…



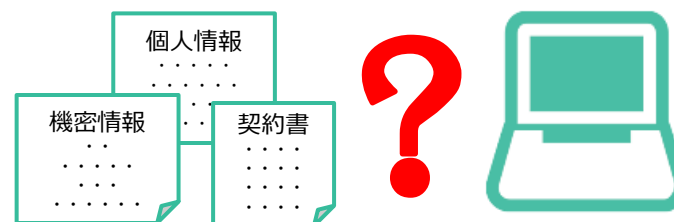
あっ！間違って消しちゃった！

ごみ箱の中身も完全に削除。
どうしよう、重要なファイルなのに…



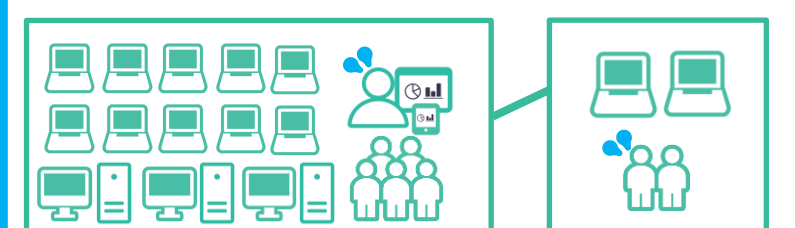
PCを紛失！ 何のデータが入っていた…？

モバイルPCを紛失！暗号化はしているけど、
どんなデータが入っていたかは確認なくては…



台数多い… 管理者いない…

管理する台数が多くて大変…
IT管理者がいない拠点がある…





Arcserve UDP の特徴





2. 企業に求められるクライアントPCの バックアップ要件





クライアントPCのバックアップ要件

企業のクライアントPCバックアップは、運用台数が多い事や組織的取組として環境の構築をする必要があるため、**パソコン単体用のバックアップツールとは異なる機能要件**が求められます。

ユーザ 利便性

- ・クライアントPC業務生産性を損なわない
- ・バックアップ先を効率的に利用可能

簡単 導入

- ・ユーザーでも簡単に導入できる
- ・リモートからインストールが可能

効率的な 管理

- ・管理者の運用負荷が少ない
- ・バックアップポリシーの徹底
- ・様々な環境で運用できる

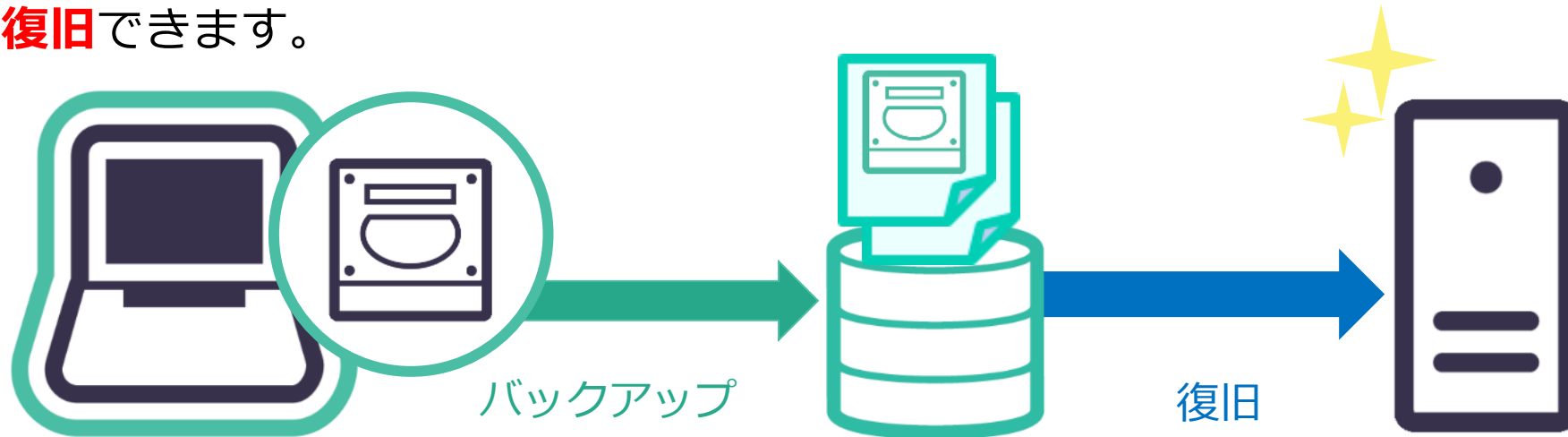


ユーザ
利便性

超簡単イメージバックアップ

イメージバックアップとは

イメージバックアップとはファイル単位ではなく、ハードディスク全体を丸ごとバックアップし、ファイルに保存するデータ保護手段。OSを含め一気にリカバリできるので**システム全体を簡単に復旧**できます。



Arcserve UDP は異なる機種への復旧やP2Vも標準サポート！



ユーザ
利便性

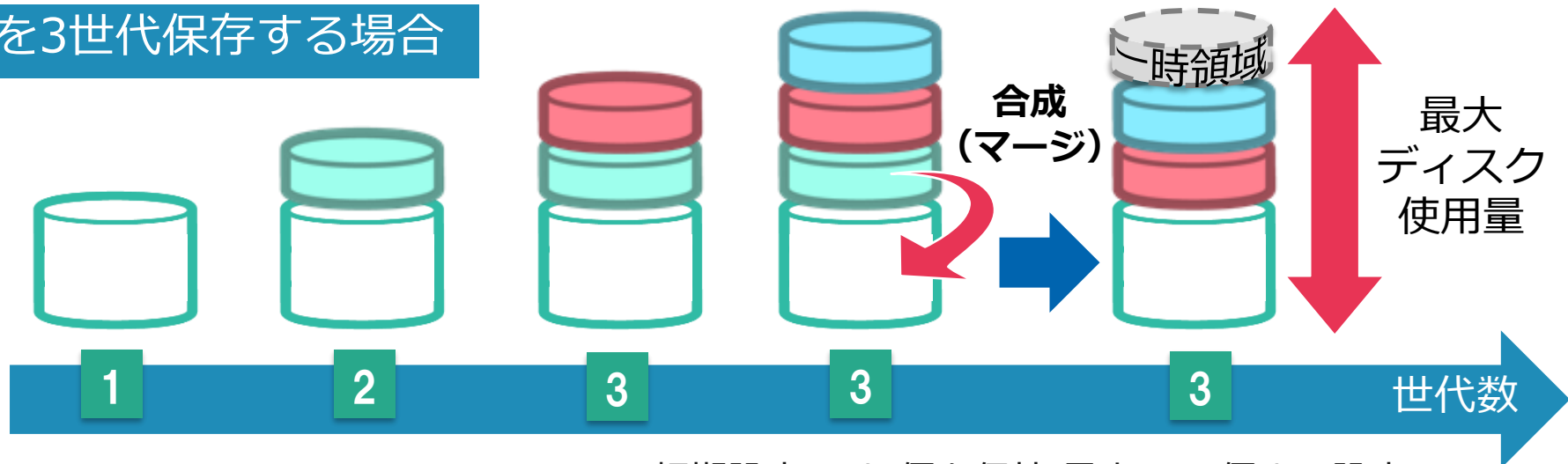
継続的な増分バックアップ

フルバックアップは初回のみでOK！ (バックアップデータを自動メンテナンス)

バックアップの世代数（復旧ポイント数）が設定された数(*)を超えた場合、最も古い増分データとフルバックアップを合成（マージ）させ、フルバックアップの世代を自動更新。

毎回増分バックアップなので**バックアップの処理時間が短く、PC利用者への影響を小さく**できます。

バックアップを3世代保存する場合



※初期設定では7個を保持(最大1344個まで設定可)



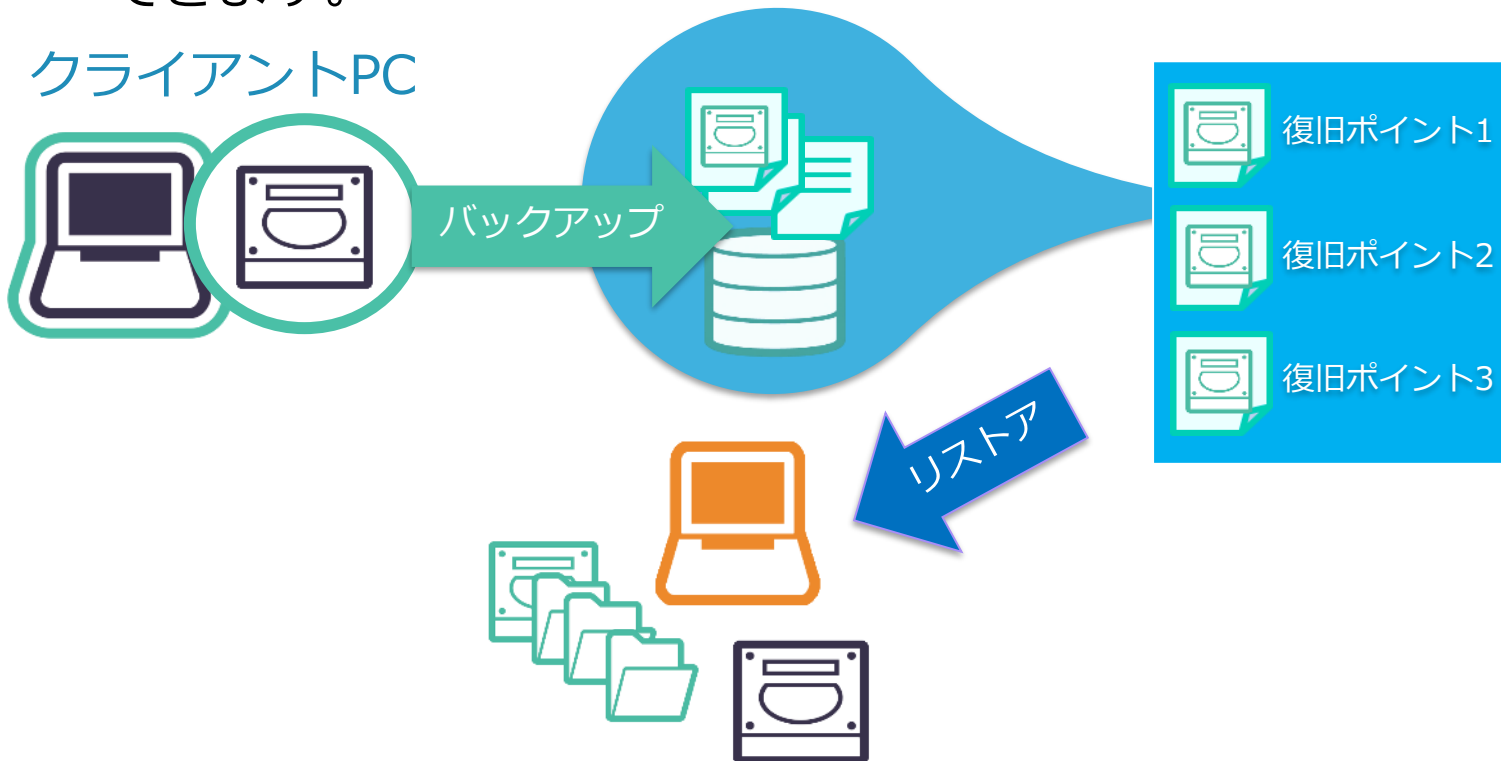
ユーザ
利便性

簡単操作でファイル単位のリストアが可能

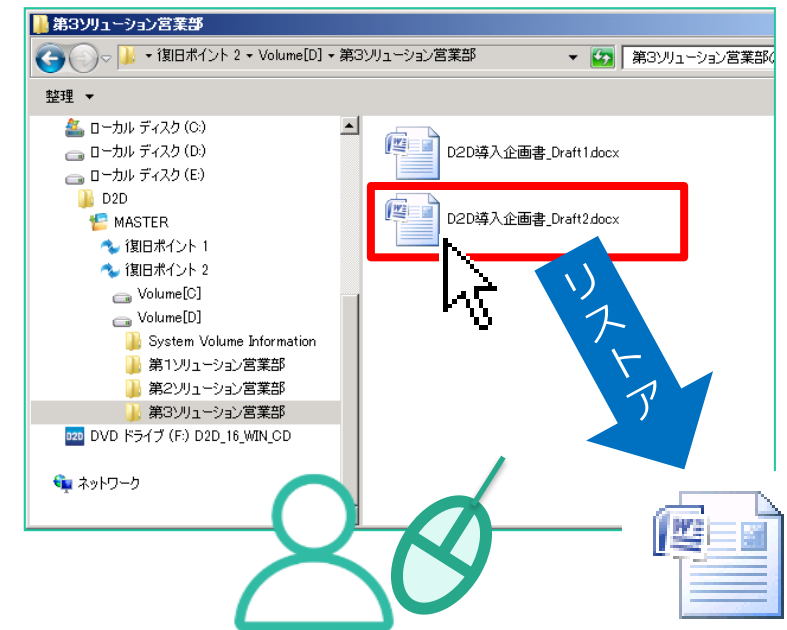
Arcserve UDP では**システム全体もファイル個別**にもリストアが可能

使い慣れたエクスプローラから**ドラッグ&ドロップ**で簡単にファイルをリストアすることもできます。

クライアントPC



ドラッグ&ドロップでファイル単位のリストア



※エクスプローラからのリストアには管理者権限が必要です

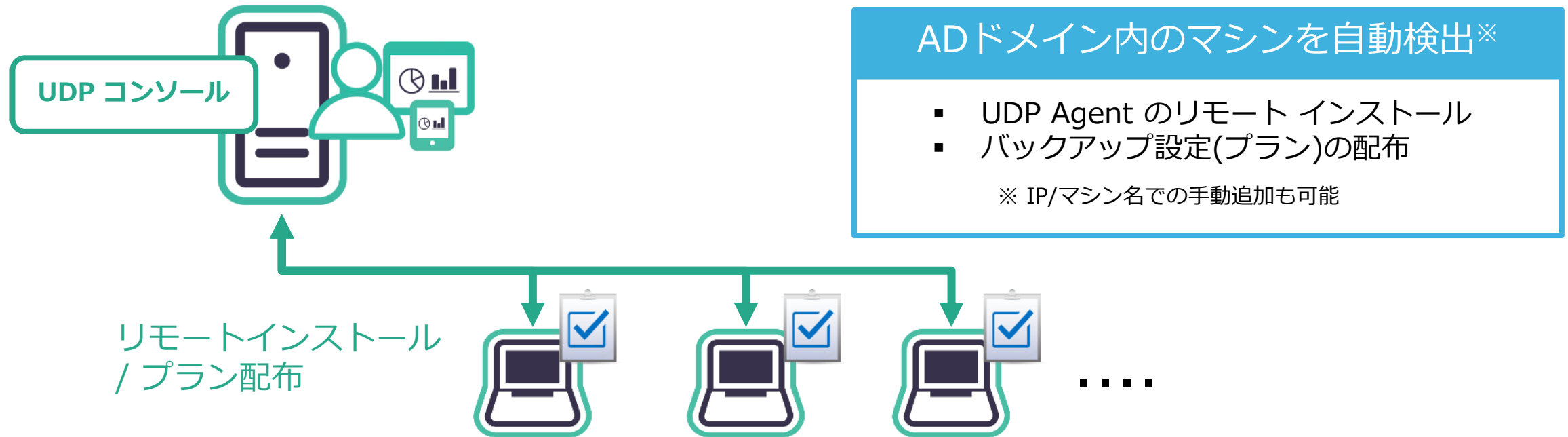


簡単
導入

UDP コンソールで統合管理

台数の多いクライアントPC環境も**UDP コンソール**の利用で**一元的に管理**

リモートからの**プッシュインストール**や**バックアップ設定(プラン)**が可能で**導入作業の負担が軽減**できます。

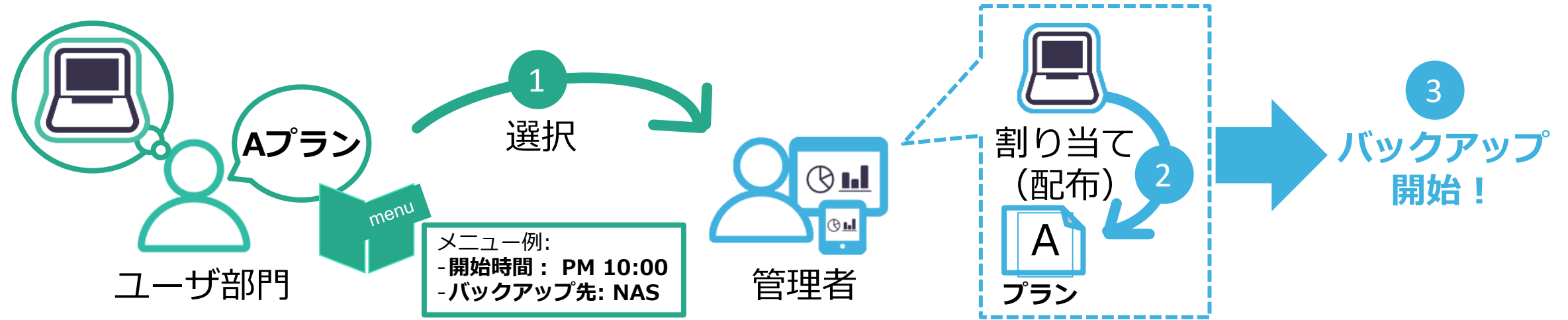




簡単導入

プランを使った簡単バックアップ設定

予めバックアップ「プラン」を設定し、対象クライアントに割り当てる設定方式
バックアップのメニュー化と設定の簡略化が出来ます。



ユーザ部門:
管理者が予め設定したバックアッププランの中から、対象マシンの重要度/業務運用などに合わせプランを**選択**

統合基盤管理者:
対象クライアントをプランに**割り当てる**だけでバックアップが開始

複数のクライアントPC を**まとめて簡単**に設定可能!!



簡単
管理

ブラウザベースの統合コンソールで簡単リモート管理

クライアントPC以外の様々な環境へのバックアップ等の**実行や設定、ステータス監視**もリモートから楽々一括操作が可能

仮想マシン
(エージェントレス)



物理サーバ (Windows)



物理サーバ (Linux)



クライアントマシン



arcserve UNIFIED DATA PROTECTION

メッセージ (1) administrator ヘルプ

ダッシュボード リソース ジョブ レポート ログ 設定 | ハイパフォーマンス

ノード: すべてのノード ※1058.174.217

ノード	アクション	ノードの追加	フィルタ	環境設定ウィザード
すべてのノード			(フィルタ適用なし)	
プランのないノード				
Linuxノード				
▶ プラングループ				
▶ Linuxバックアップサーバグループ				
▶ Nutanix AHVグループ				
UND または NFSパス				

ステータス

最新のジョブ (タスク別)

- バックアップ (フル) 2019/09/08 17:50:43 期間: 00:07:40

最近のイベント ログの表示

- バックアップ - フル 2019/09/08 17:50:43
- RPS 上でのマージ 2019/09/05 22:02:00
- バックアップ - 増分 2019/09/05 22:00:12
- レプリケーション (アウト) 2019/09/05 14:50:52
- レプリケーション (アウト) 2019/09/04 22:01:57



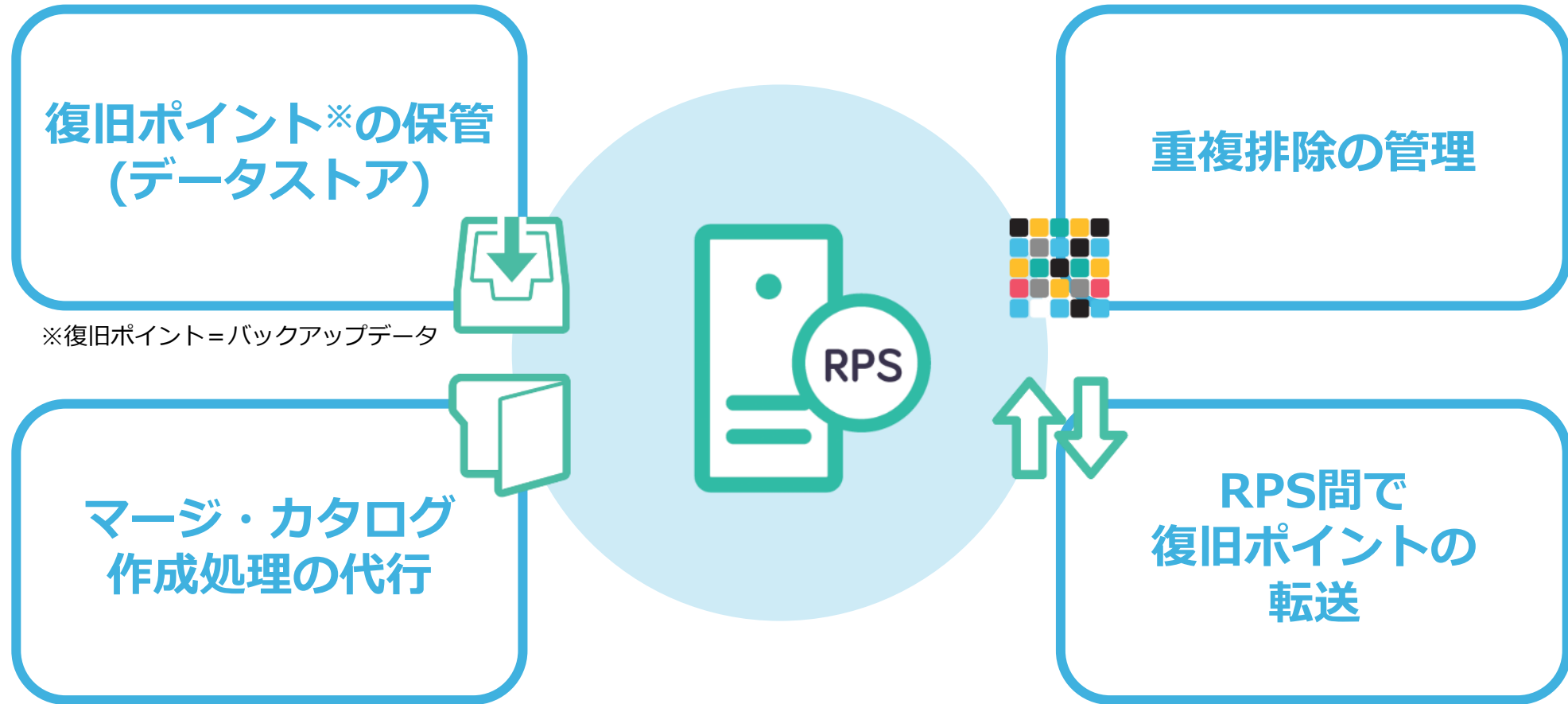
ブラウザ (Edge / IE / Chrome / Firefox) で
どこからでもアクセスできる



簡単
管理

復旧ポイントサーバ (Recovery Point Server : RPS)

RPS でバックアップを更に効率化！ **中・大規模環境**にも対応可能な拡張性を実現



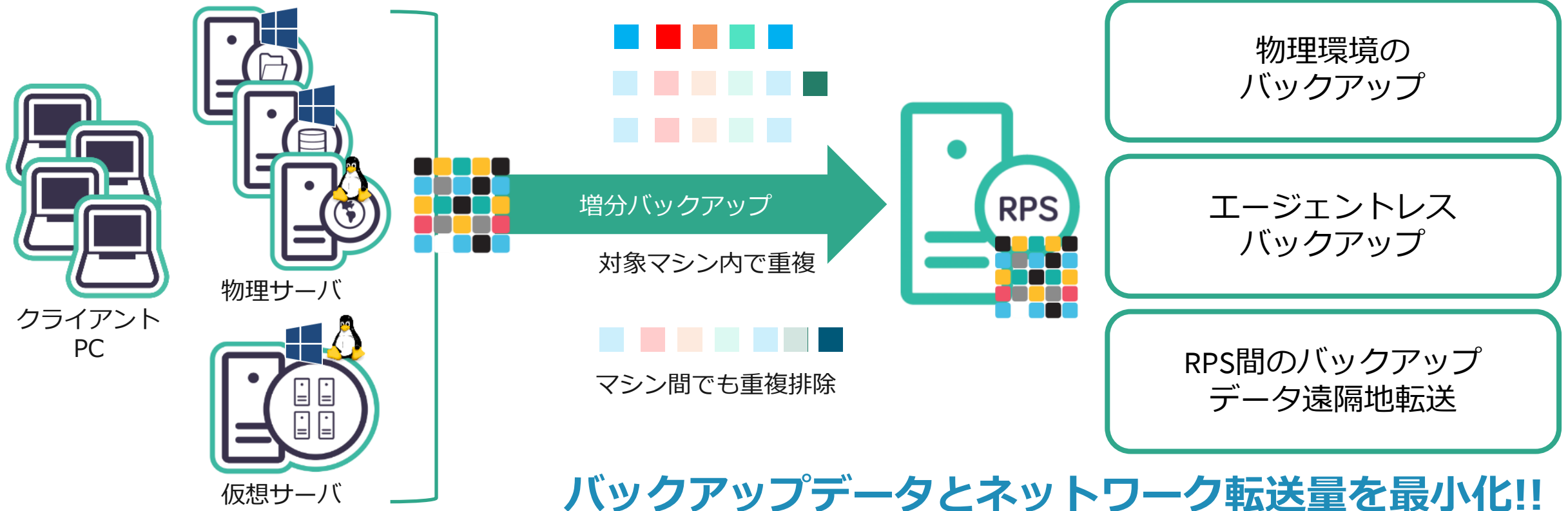


簡単
管理

復旧ポイントサーバの重複排除

重複したバックアップデータを**同一マシン内**のほか、**異なるマシン間**でも重複排除

台数が多い環境もバックアップ先のディスクを効率的に利用できます。



バックアップデータとネットワーク転送量を最小化!!



Arcserve UDP コンポーネントのまとめ

Arcserve Unified Data Protection

エージェント

物理・仮想マシンのバックアップを実行



コンソール (統合管理サーバ)

スケジュール管理および操作画面を提供



復旧ポイント サーバ

バックアップデータの格納庫を提供



環境に合わせて柔軟に配置することができます



3. その他の機能





ネットワークの帯域制御

バックアップ先へのネットワークに流れるバックアップデータ量を**制御**できます。



曜日/ 時間帯を指定

MB / 分でディスク
読み取り制御

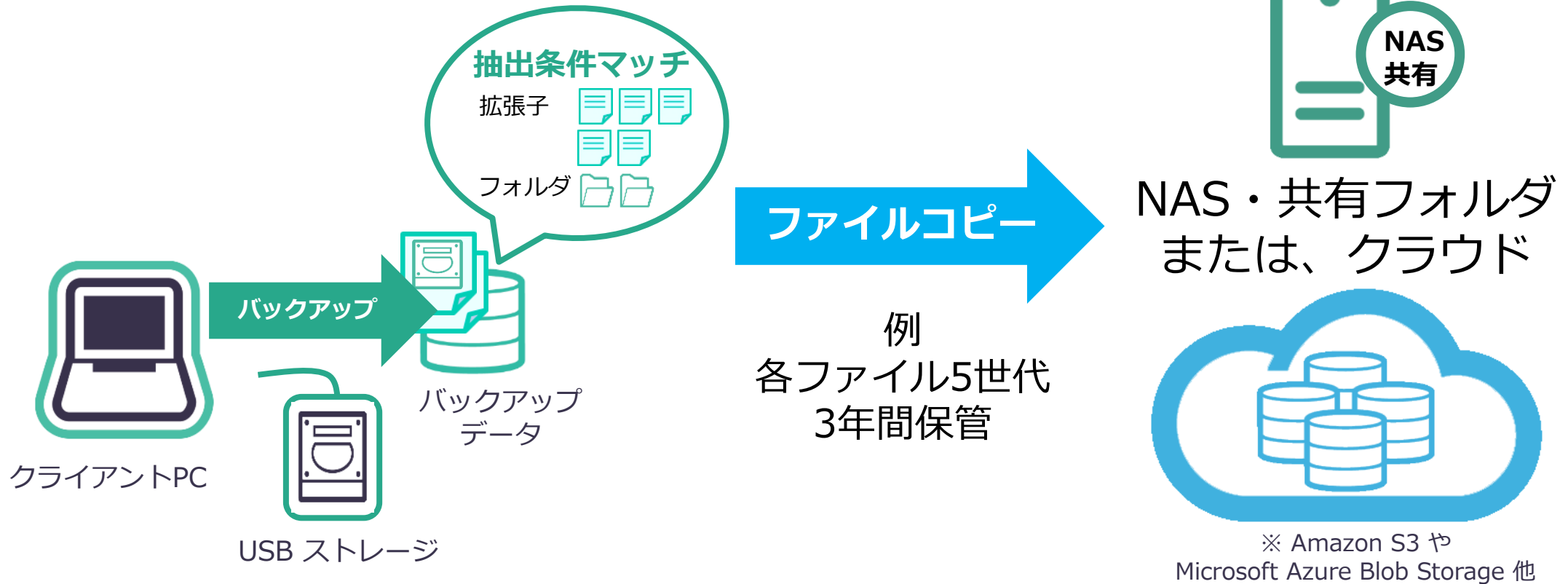
複数のスロットル
スケジュール設定



長期保管が必要な重要ファイルの2次コピー

NAS/共有フォルダ/クラウド ストレージへ重要なファイルを**2次保管**

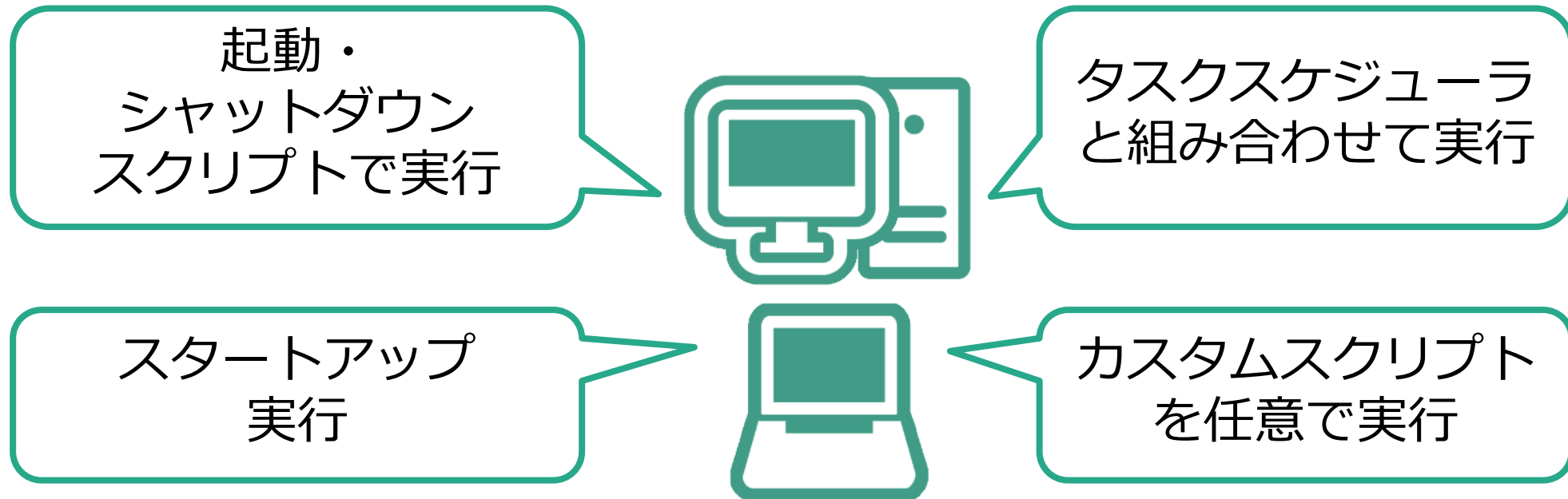
- ◆ 内蔵ストレージやUSBドライブのバックアップだけでは心配。
- ◆ 長期保存が必要なデータがある。

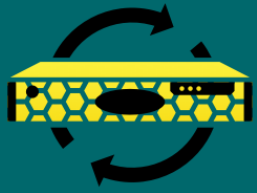




コマンドラインの利用

クライアント PCは、デスクトップ・ラップトップ等、業務内容で使い分けられ、スケジュールバックアップだけでは、運用が難しい場合も **UDP PowerCLI** の利用で、PCのタイプや業務用途にあわせて、スクリプトを使用した細やかなバックアップ運用が実現できます。



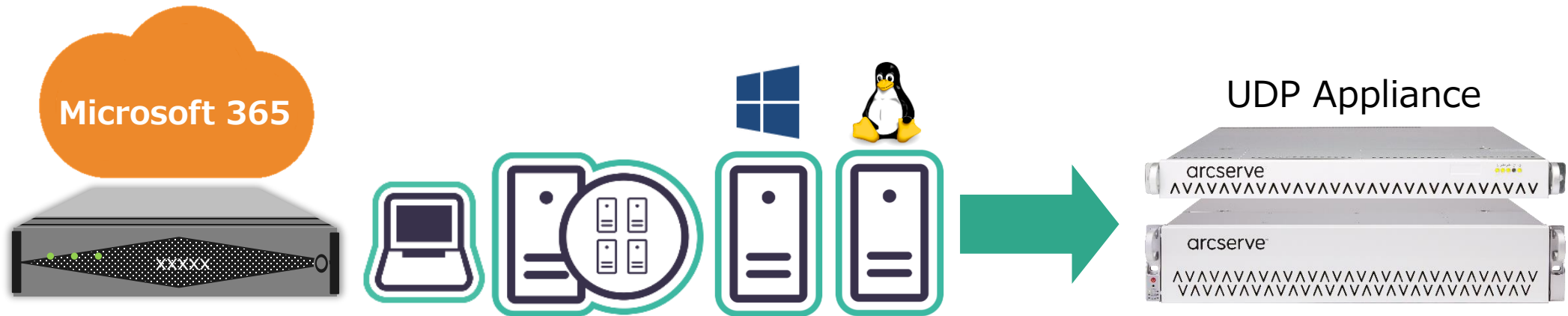


Arcserve UDP Appliance

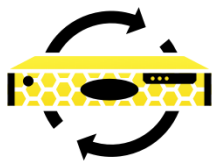


バックアップ専用アプライアンスサーバ

Arcserve UDP をプリインストールしたバックアップ専用アプライアンス
内蔵ディスクにバックアップできる限りライセンスが使い放題
中規模・大規模環境のバックアップをより簡単にシンプルに実現



イメージバックアップ



アプライアンスで運用コストを削減



サイジング不要で設置も簡単、大容量ストレージへのバックアップで容量不足の心配無し！

バックアップ
ソフトウェア



バックアップ用
ハードウェア



5年間
メンテナンス付

Arcserve UDP **プリインストール
ライセンスフリー**

ハードウェア**サイジングが不要**

2年目以降の**更新費用不要**



1U モデル		価格(税抜)
8100	(RAID-1: 4TB)	2,800,000 円
8200	(RAID-5: 12TB)	3,800,000 円
8200-6	(RAID-6: 8TB)	3,200,000 円
8220	(RAID-5: 24TB)	6,800,000 円
8220-6	(RAID-6: 16TB)	5,200,000 円

2U モデル		価格(税抜)
8420	(RAID-6: 80TB)	22,000,000 円
8400	(RAID-6: 40TB)	12,000,000 円

サポート窓口

Arcserve **テクニカルサポート**
(ソフトウェア版と同じ窓口)

メンテナンス期間

納品から**5年間**の
メンテナンスが標準セット

サポート対応

- ・ Arcserve テクニカルサポートにて窓口対応。
 - ・ ハードウェア故障は**オンサイト** (現地訪問) 対応が可能
(部品交換が必要な場合、現地訪問は問題特定から4時間駆けつけ目標 (※))
 - ・ Arcserve UDPの**無償アップグレード**が可能
(アップグレード作業はお客様にて実施いただきます)
- ※ サービス拠点(札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、広島、福岡)より30km圏内での目標となります。





4. ライセンスの考え方





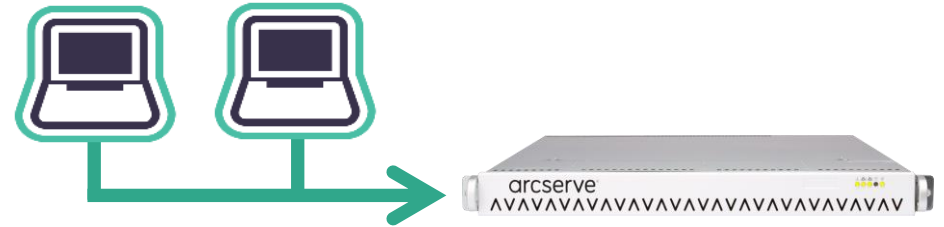
クライアント PC のバックアップに必要な Arcserve UDP ライセンス Workstation Edition と Arcserve UDP Appliance の 2通りがあります。

Arcserve UDP Workstation Edition



バックアップ対象の台数分
ライセンスが必要です。

Arcserve UDP Appliance



台数は問わず、容量に収まるだけ
バックアップできます。

※ サーバ や Microsoft 365のデータも容量に収まるだけ
バックアップ可能



価格表

Arcserve UDP Workstation Edition	価格 (税別)
Arcserve UDP 7.0 Workstation Edition - 1 Pack (1年メンテナンス付)	¥10,000
Arcserve UDP 7.0 Workstation Edition - 1 Pack (5年メンテナンス付)	¥16,400
Arcserve UDP 7.0 Workstation Edition - 5 Pack (1年メンテナンス付)	¥40,000
Arcserve UDP 7.0 Workstation Edition - 5 Pack (5年メンテナンス付)	¥68,000

台数が多いなら、
5 Pack がお得です！

Arcserve UDP Appliance 本体製品	価格 (税別)
Arcserve UDP 8100 Integrated Backup Appliance (RAID1、4TBモデル、5年メンテナンス付)	¥2,800,000
Arcserve UDP 8200 Integrated Backup Appliance (RAID5、12TBモデル、5年メンテナンス付)	¥3,800,000
Arcserve UDP 8200-6 Integrated Backup Appliance (RAID6、8TBモデル、5年メンテナンス付)	¥3,200,000
Arcserve UDP 8220 Integrated Backup Appliance (RAID5、24TBモデル、5年メンテナンス付)	¥6,800,000
Arcserve UDP 8220-6 Integrated Backup Appliance (RAID6、16TBモデル、5年メンテナンス付)	¥5,200,000
Arcserve UDP 8400 Integrated Backup Appliance (RAID6、40TBモデル、5年メンテナンス付)	¥12,000,000
Arcserve UDP 8420 Integrated Backup Appliance (RAID6、80TBモデル、5年メンテナンス付)	¥22,000,000

ソフトも
サーバも込み
の価格です。

< 最新の価格情報および購入方法はこちらを参照ください >
<https://www.arcserve.com/jp/jp-resources/licensing-options/>



Editionの種類 と 含まれる機能

バックアップ要件	Edition	サーバ用			クライアント用	利用 コンポーネント
		Advanced / for AHV	Premium	Premium Plus	Workstation	
イメージバックアップ/共有フォルダ(CIFS/NFS)のバックアップ		✓	✓	✓	✓	Arcserve UDP
重複排除		✓	✓	✓	✓	
統合管理		✓	✓	✓	✓	
バックアップデータの遠隔転送		✓	✓	✓	✓	
仮想マシンのエージェントレスバックアップ		✓	✓	✓	✓	
仮想スタンバイ		✓	✓	✓	✓	
インスタントVM		✓	✓	✓		
バックアップデータのテープ保管		✓	✓	✓		
VSSライタを利用したオンラインバックアップ		✓	✓	✓	※2	
ストレージのハードウェアスナップショット対応 (NetApp/HPE 3 PAR/NIMBLE/DellEMC Unity)			✓	✓		
アシュワードリカバリとSLALレポート			✓	✓		
役割ベースの管理			✓	✓		
Oracle RMAN 方式 / Dominoのオンラインバックアップ			✓	✓		Arcserve Backup
Arcserve Backup 全機能			✓	✓		
Arcserve Replication ファイル サーバのデータ複製			✓	✓		
Arcserve Replication アプリケーション サーバのデータ複製				✓		Arcserve Replication/HA
Arcserve High Availability ファイル / アプリケーション サーバの自動切替 ※1				✓		

※ 1 日本でサポートされている機能・動作要件が対象です。

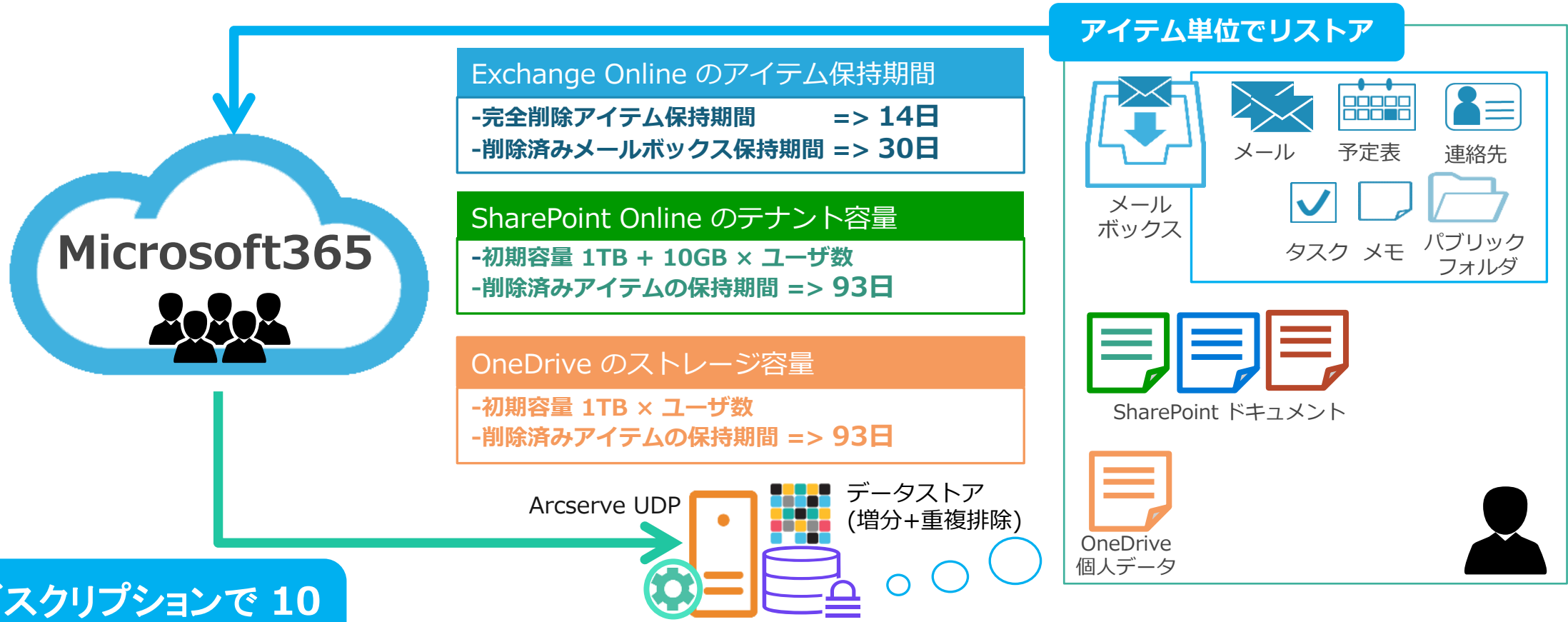
※ 2 Microsoft SQL Server Express Editionのみオンラインバックアップをサポートします

※ 3 Microsoft 365の保護には、別途サブスクリプション(10ユーザ1年メンテナンス含む)を提供しています。



<参考> Microsoft 365 のバックアップ (※ 容量課金またはサブスクリプションライセンス利用)

増分 & 重複排除でクラウド サービスの**ランニングコストを削減**



サブスクリプションで 10 ユーザから利用可能！

1 ライセンスで メール、SharePointに加え **OneDrive** もバックアップ



Arcserve 無償ハンズオン セミナー



Arcserve
Backup

1. 入門編
2. システム復旧編



Arcserve
UDP

1. 前編(Agent)
2. 後編(Server)
3. Linux Agent 編



Arcserve
Replication/
High Availability

1. 前編 (Replication)
2. 後編 (HA)

お申し込みは

Arcserve セミナー

検索



まで。



お問い合わせはこちらから



Arcserve ポータルサイト : [arcserve.com/jp](https://www.arcserve.com/jp)
カタログセンター (カタログ、技術資料)

<https://www.arcserve.com/jp/jp-resources/catalog-center/>

Arcserve カタログセンター

検索



Arcserve ジャパン ダイレクト (購入前のお問い合わせ)

例 : 「この構成で必要なライセンスを教えてください」、
「Arcserve UDP はXXXに対応していますか?」、
「XXXはサポートされますか?」

フリーダイヤル : 0120-410-116

(平日 9 : 00 ~ 17 : 30 ※土曜・日曜・祝日・弊社定休日を除きます)

Webフォーム : <https://www.arcserve.com/jp/about/contact/call-me/>



arcserve®